

第1回 ひろしま医工連携サロン 開催報告

ひろしま医療関連産業研究会では、本年度の第1回医工連携サロンを開催しました。

今回は、医療機器の開発、部材供給や受託製造等の取組を進めている会員企業を対象とし、このような取組に携わる企業としてどのような品質管理システム(QMS)が求められるのかについて正しい理解をすることを狙いとして、医療機器分野における各種法規制セミナーや人材育成セミナーで実績のある(株)サン・フレアからコンサルタントの黒川 裕己様を講師にお招きして、「品質管理監督システム(QMS)」と「品質保証認証制度(ISO)」について、解説していただきました。

【日 時】 平成30年8月7日(火) 15:00～17:00

【場 所】 広島県庁 税務庁舎 会議室
(広島市中区基町 10-23)

【講 演】 「品質管理体制についての基礎講座」

【講 師】 株式会社サン・フレア リサーチ&コンサルティング部門
コンサルタント 黒川 裕己 氏

【出席者数】 20名 【企業数】 6社11名

<アンケートの主な意見>

- ISO13485 の重要性がよくわかりました。
- ISO13485、QMS に必要な事がよくわかりました。
- QMS で疑問に思っていた事をわかりやすくご教示頂けた。
- 新規参入を目指しており、基礎的な内容で助かりました。
- 取得を目指す ISO13485 の概略を説明して頂き、頭を整理する事ができた。



<サロンの様子>

○ひろしま医工連携サロンの趣旨

ひろしま医療関連産業研究会では、医療機器や福祉介護機器関連の事業参入に取り組まれる会員企業等を対象として、新たなプロジェクトの創出やネットワークづくりのきっかけ、個別プロジェクトの事業化の促進に寄与することを目的として、「ひろしま医工連携サロン」を平成29年度下半期から定期的で開催しています。